

# 福田小学校だより



No.13 令和元年 11月 11日 文責:学校長

## 全国学力・学習状況調査結果より

全国学力・学習状況調査が今年度も4月18日(木)に実施されました。本調査は、文部科学省において、全国的な子供たちの学力状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証して、その改善を図ることや学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的にして、小学校6年生と中学校3年生を対象に、平成19年度から実施されています。これまでは、「知識」を問う問題と「活用」を問う問題に分かれていましたが、今年度は、国語、算数でそれぞれ「知識」と「活用」を一体的に問う問題形式で実施されました。



本校6年生は、単学級かつ少人数であるため、正答率を全国平均と単純に比較することは適切ではないと考えております。しかし、学習への意識等学習行動の結果は大いに参考にすべきところです。さて、今年度の本校児童の調査結果からは、国語・算数共に全国と比較して課題があることが示されました。中でも国語においては、「書くこと」や「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の領域が、算数では、「数と計算」や「量と測定」の領域の定着に課題が大きいことがわかりました。また、質問紙調査からは、国語・算数共に「勉強が好きである」「勉強は大切である」「授業はよくわかる」と回答する児童が多い一方で、「授業で学習したことを普段の生活の中で活用しようとしていますか」「自分の考えを上手く伝えるように、話や文章の組立を工夫していますか」「問題の解き方がわからないときは、あきらめずにいろんな方法を考えていますか」などの質問には「そう思わない」と回答する児童が比較的多くいました。

そこで今後は、本結果を参考に、次のような改善に向けた取り組みを進めてまいります。

- 対話的な学びの質的充実を図る授業づくり(単元のねらいの明確化、ICT 機器・地域人材・資産の活用等により興味や知的好奇心を揺さぶる課題や発問の工夫、対話の価値付け(対話を通じた新たな考えの発見や深まりの実感))
- 考えを書き表す力の育成(書き方の指導、書く機会・時間の確保等)
- 基礎知識の定着や個の学ぶ力の育成(授業や家庭学習における繰り返し学習の充実、「学習のすすめ」の活用による家庭学習や自主学習の充実)

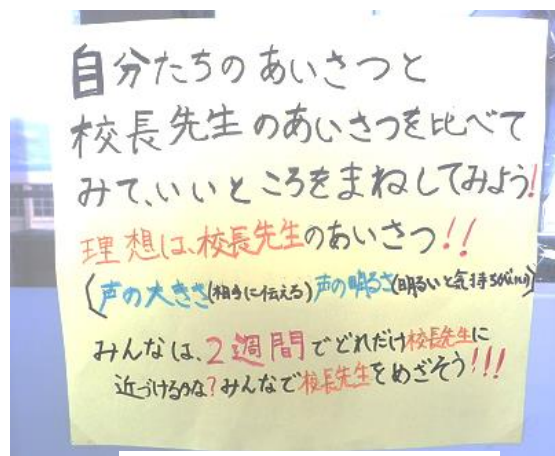
また、本調査結果からは、本校児童の自己有用感(自分は周りの人の役に立っている・貢献していると思える感情)は比較的高く、規範意識(社会のルールを守ろうとする意識)は全国平均並みという結果となっています。各学校行事や日常の係・当番活動、なかよし班活動、地域の方々にお世話になって実施している体験活動など、他者との関わりの中で、子どもたち自身が目的や方法を自己選択・自己決定し、やり遂げたという成功体験を多く積ませることで、今後も継続して自己有用感、規範意識さらに自己肯定感の醸成に取り組んでまいります。

## 子どもたちの自主・自発的な取組から

先日(10/28)に行われた代表委員会(4・5・6年生代表委員)において、次のようなことが話し合われました。

### 1 あいさつの合い言葉:

「笑顔で 目を見て 大きな声で 相手より先に」



5年生教室掲示より

## 2 話の聞き方：

「きりかえ 聞く雰囲気 動きを止めて 話している人を見る」

## 3 (2つの) 5分前行動：

(自分ひとり)「休み時間終了5分前から動き出す 3、4分前に授業の始まる部屋に」  
(全校生)「10～15分前に教室を出る 5分前に集合完了」

子どもたち自身が現状を振り返って、福田小学校のみんながより楽しく安全に過ごしていけるように、しっかり学習できるようにと考え、話し合っただけでなく、みんなが意識して実践できるようになってくれることを期待しています。

## 学校オープン・教育講演会へのご参加ありがとうございました。

11月1日(金)、平日にもかかわらずたくさんの保護者、地域の方々にご参加いただき、ありがとうございました。6月以来の授業参観でしたが、お子さんの学習する姿は、どのように感じられたでしょうか。

森脇浩司氏の質問形式の講演では、森脇氏の体験からのお話を聴かせていただき、参考になることが多く、有意義な研修になりました。蓬萊会長、小林研修部長、黒田研修委員はじめ研修部の皆様には、司会進行等で大変お世話になりました。また、福田地区地域づくり協議会の皆様には、本会の開催に際してご協力をいただきました。本当にありがとうございました。



## プロゴルファーからスナッグゴルフを教えてくださいました。

11月5日(火)、一般社団法人日本ゴルフツアー機構(JGTO)からスナッグゴルフコーチングセットの寄贈を受け、4年生～6年生が、スナッグゴルフを体験しました。講師として河野 晃一郎プロに来ていただき、打ち方や基本的なルールの講習を受けました。河野プロは、2011年度マイナビABCチャンピオンシップにおいて優勝されており、子どもたちにとって貴重な講習となりました。実技を交えた軽快で易しい説明で進行され、講習の最後には、児童の代表が河野プロと対戦するなど、体験を通してスナッグゴルフの楽しさを感じることができました。また、河野プロは、6年生と給食を一緒に食べ、昼休みにも子どもたちと遊びを通して交流していただきました。



午後からは、「夢をもとう」と題して、自身がプロゴルファーとして2011年度マイナビABCチャンピオンシップに優勝するまでの課程で考えていたことや経験を通して、これから子どもたちにそれぞれの「夢」をもち、その実現に向けて、段階的な目標をもって取り組んでいくことなどお話していただきました。1日の教育講演会での森脇氏からも、「大きな目標(=夢)」を達成するために、「今日何をするか」、「この一週間で何をするか」という「小さな目標(=身近なこと)」を立て、その積み重ねをすることが大切であるという同様の話を伺いました。子どもたちには、どちらも大変参考になるお話でした。

## リサイクル品回収にご協力をお願いします。

ご案内しているとおり11月16日(土)午前8時から、リサイクル品回収を実施いたします。本事業の収益は、本校PTA特別会計の収入として、PTA活動や児童の教育活動に活用させていただいております。PTA厚生環境部をはじめ地区委員の皆様には回収や積み込み作業等お手数をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

【回収品目】○紙類(新聞、雑誌、チラシ、ダンボール) ○布類(古着) ○アルミ缶 ○ビール瓶 ※その他詳細については、先日配布いたしました案内文(令和元年10月18日付け)でご確認ください。

